

大切な自然

甲賀市の自然

パートII

甲賀市内の大切な自然が存在する地域について紹介します

●第7回●
武平峠から御在所岳



▲ヒメイチゲ



▲コアブラツツジ

滋賀県と三重県の境には、鈴鹿山脈が南北に続きます。南部一帯の主稜線は花崗岩地帯で、武平峠から御在所岳への尾根道は風化が進み、ガレ場の多い登山道です。この地帯は、土壌の養分が乏しく、また崩れやすいのですが、多数のツツジ科の植物が咲きそろうツツジの名所です。

春、山麓にコバノミツバツツジ、モチツツジ、ヤマツツジが咲き出し、日を追って花は山を登り、尾根道にアカヤシオ、シロヤシオ、ペニドウドン、サラサドウダンなどが咲き、花のトンネルをつくります。これらのツツジ科の植物の中でもコアブラツツジ、コメツツジは絶滅が心配される貴重な植物です。

高山の針葉樹林内になどに生える草丈5～15cmのヒメイチゲも尾根地帯で確認されていますが、絶滅危惧種です。

西側の山地を流れ出る水は野洲川となって琵琶湖に注いでいます。御在所岳の山塊には深い谷があり、ナガレヒキガエルやイワナ、ムカシトンボなど貴重な生き物のすみかになっています。

5月の御在所岳は濃緑色の針葉樹、黄緑色の木々の新芽に彩られて、淡紅紫色のアカヤシオをはじめとするツツジの仲間が咲き、美しい季節をむかえます。

5月の
休園日

7日(水)、12日(月)
19日(月)、26日(月)

みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 FAX 63-0466

鳥獣害対策ニュース

No.12

◎シカの個体数調整

シカの個体数調整を平成19年3月1日から11月14日までの許可期間内で関係機関の協力のもと実施しました。今年度も実施していますので、ご理解、ご協力をお願いします。

●捕獲期間中はご注意ください

(捕獲期間) 平成20年4月1日
～11月14日

◎平成19年度有害鳥獣捕獲状況

(平成20年3月末現在)

・サル	73頭
・シカ	533頭 (うち個体数調整497頭)
・イノシシ	47頭
・カワウ	19羽
・アライグマ	23頭

◎アライグマにご注意を

平成19年度の有害鳥獣捕獲状況のようにアライグマの捕獲頭数が平成18年度の5頭に比べ、平成19年度には23頭に増えています。

アライグマ出没地域

水口	新城、南林口、酒人、北内貴、貴生川、虫生野、虫生野中央
土山	瀬音、頓宮
甲賀	神保、隠岐
甲南	池田、宝木、深川市場、希望ヶ丘、稗谷、寺庄、野尻、竜法師、野川
信楽	多羅尾

アライグマ対策は捕獲しかありません。侵入跡を見つけたら、屋根裏で大きな音が聞こえたりしたら、鳥獣害対策係までご連絡ください。

◎狩猟免許取得支援補助事業

市では平成20年度から狩猟免許所得に対する補助制度を実施します。

対象：市内に住所を有し、新規(更新を除く)に狩猟免許を取得した人
条件：一人一回限り。申請は当該年度の試験に限る。
申請：申請受付期間は、狩猟免許が交付される11月中。

○補助額、提出書類等詳細については左記までお問い合わせください。

問い合わせ

農業振興課 鳥獣害対策係
☎ 65-0734 FAX 63-4592